

## 第 68 回「社明作文コンテスト」一次審査終了す

今年も 24 名の方々に 終日ご苦労いただきました。



このお弁当で  
終日頑張りました

### 審査員 力作揃いに呻吟 56 点が県の二次審査に

去る 9 月 19 日、更生保護サポートセンター和歌山において第 68 回社明作文コンテスト第一次審査会が開催されました。

ご苦労いただいた係員・審査員は合わせて 24 名。朝 9 時 30 分より午後 4 時まで、寸暇を惜しんでよい作品を見逃すまいと、終日真剣に取り組んでいただきました。

今回の応募数は、小学校数 12 校 293 点、中学校 12 校・775 点、総合計 1068 点。昨年と比べ学校数では、小学校は 4 校増・中学校で 3 校減と、ほぼ同数。応募数では、105% 増と嬉しい結果でした。生徒数が減少している中、和歌山保護司会

の応募勸奨活動の成果であろうか。

一次審査結果は、佳作通過：小学校の部 46 点、中学校の部：101 点その内、県の二次審査へ小学校の部 19 点、中学校 37 点、計 56 点が送られました。率にして 5.2% と実に狭き門でした。審査の皆さま本当にご苦労さまでした。



▲ やっと昼食、でも休憩もソコソコに...

### 審査にご苦労いただいた方々

#### 【統括・集計事務】

- |           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| 審査委員長     | 保護司会会長 | 小西 健之 |
| // 副委員長   | 担当副会長  | 森 幸子  |
| // 副委員長   | 担当理事   | 玉井 良弘 |
| // 副委員長   | 担当部会長  | 宮本 二  |
| 和歌山保護司会書記 |        | 西川 陽子 |

**【審査員】**

●保護司会東支部●

- ・坂本紀美子 ・野間弓子
- ・玉井康臣 ・角倉耕一

●保護司会西支部●

- ・西村順子 ・得津壽美代
- ・海野佳広 ・梅本街子

●保護司会南支部●

- ・杉谷睦生 ・木村晶三
- ・中智子 ・筒井満

●保護司会北支部●

- ・小川史乗 ・前原壮行
- ・日高敏子 ・堂坂清

●更生保護女性会●

- ・名方繁子 ・佐野久子

●BBS会●：金田郁子

(敬称略 以上24名) 取材:SP奥田

沢山の応募ありがとうございました。

学校名(小学校)	応募数	学校名(中学校)	応募数
和佐小学校	96	伏虎義務教育学校	1
松江小学校	38	明和中学校	88
智辯学園小学校	78	西和中学校	1
楠見東小学校	42	楠見中学校	76
吹上小学校	1	智辯中学校	212
雑賀小学校	1	和大附属中学校	5
楠見小学校	1	桐蔭中学校	33
直川小学校	30	東和中学校	9
山口小学校	1	向陽中学校	129
福島小学校	2	加太中学校	31
宮北小学校	1	日進中学校	187
和大附属小学校	2	紀伊中学校	3

**【東支部行事】**

**「女子会」や・り・ま・し・た。**

報告者  
乙井 八重子

8月30日、第2回東支部女子会  
をサポートセンターで開催しました。

何年前に数名で開いた女子会のことを聞いた女性保護司が、「当支部には女性の保護司さんが少ない上、研修会に出席するだけではなく親睦が図れない」と云うことで、『ランチを兼ねた女子会を開ければ』と、会員15名全員に声をかけたところ、待ってましたとばかり13名の方から出席のお返事を頂きました。

当日、小西支部長にもオブザーバーとして出席頂きました。会は自己紹介から始まり、日頃の悩みや対象者への接し方、難しい対象者への対処の仕方等有意義な時を共有できました。会議終了後、場所を「あおい茶寮」に移し、美味しいランチを頂きながら和気あいあいと話に花を咲かせました。

帰り時には、出席者全員の顔が心が朝の挨拶の時とは打って変わって、にこやかに穏やかになり、「次回からの定例研修にも出席しやすくなったし、この女子会を定例化しよう」と言うことで閉会となりました。

支部長の「女子会の結束力の強さに驚いた」との言葉にチカラを頂きました。



東支部「女子会」  
頑張らま〜す!  
次회가待ち遠しいナ・・・  
(\*^\_^\*)

**《東支部行事予定》**

- ①東支部県外研修：10月17日～18日  
三重県・三重刑務所見學と滋賀県（琵琶湖バレー）
- ②第3期定例研修：12月3日・15:00～／保護観察所  
懇親会：17:00～／紀三井寺はやし

注：当日カメラを用意していませんでした。個人の携帯の写真を借用しましたので、全員写っておりません。悪しからず。

# 第3回「新任さんいらっしゃい」の研修日程が決まりました。



研修出席者は忘れずに参加ください。



お茶を飲みながら気楽に座談会。何でも聞いて、なんでもしゃべって。

	開催日	参加者氏名	支部名	対応者（企画調整保護司）
第1回	平成30年10月24日	川西 万貴子	南支部	杉谷 睦生（南）・森 幸子・宮本 二（北）
		白坂 登志子	北支部	
第2回	平成30年11月28日	雑賀 万希子	東支部	玉井 良弘（東）・角田 秀樹（北）
		中尾 眞智子	東支部	
		前原 壮行	北支部	
第3回	平成30年12月05日	岡本 都	西支部	西村 順子（西）・田村 巨繪（南）
		林 俊行	南支部	
第4回	平成31年02月13日	筒井 満	南支部	杉谷 睦生（南）・田村 巨繪
		山下 二美	南支部	

注：研修時間は、各回とも午前10時から12時まで。出席者には研修日の10日前頃に再度はがきでお知らせします。

## 第3期 地区別定例研修 & 支部行事のお知らせ

※所属支部の研修日に都合のつかず出席できない方は、他支部での受講ができます。事前に支部長に申し出てください。できる限り定例研修には参加をお願いします。

●  
東支部：H30年12月3日15:00～  
和歌山保護観察所6階  
※懇親会：紀三井寺はやし

西支部：H30年11月27日15:30～  
和歌山保護観察所6階  
※懇親会：旬海（17:30～）

南支部：H30年12月4日15:30～  
紀三井寺はやし3階  
※懇親会：17:30～

■**県外研修**：10月23日・滋賀県

北支部：H30年10月15日13:30～  
河北コミュニティセンター

■**県外研修**：11月16日～17日  
三重県（宝生園）

## 和歌山保護司会・関連団体の行事掲示板

1. 端正会バザー：10月20日 午前10時～
2. 平成30年度和歌山県更生保護功労者顕彰式  
◇日時：平成30年10月30日(火)14:00～  
◇場所：ホテルグランヴィア和歌山6階
3. 四支部合同・体験発表研修会  
◇日時：平成30年11月19日(月)10:00～  
◇場所：ビッグ愛201号室
4. ふれあい人権フェスタ2018「映画上映会」  
◇日時：平成30年11月24日(土)10:30～  
◇場所：ホテルグランヴィア和歌山6階
5. 和歌山保護司会第4回役員会  
◇日時：平成30年12月7日(水)13:30～  
◇場所：サポートセンター和歌山

## サポートセンター和歌山では、下記啓発物の 貸し出し及びパワーポイントによる 出前講座も行います。

【パワーポイント】①薬物乱用防止 ②更生保護の拠点 2015 更生保護サポートセンターの機能 ③更生保護～立ち直りを支えるしくみ 更生保護の歴史  
【啓発ビデオ】①君を待つ未来のために矯正施設職員 ②自立更生のために  
③犯罪被害者支援とは？内閣府に聞く ④社会を明るくする運動啓発用・法務省保護局作成DVD等

信濃路

# 西平都起子社長のお話全員感動！

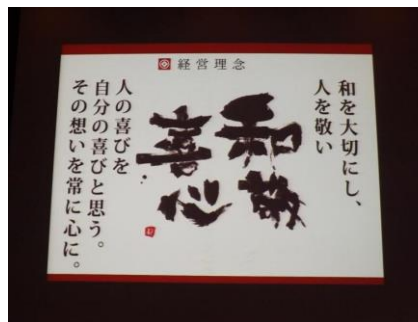
テーマ：「協力雇用主の立場から考えること」

## 職親プロジェクト

少年院や刑務所から社会に戻り、まじめに働こうとする人に対して企業が職を提供するだけでなく、“親”のように支えることで社会復帰を支援する取り組み。



にしゃかに、かつ説得力に富む西平社長の話に引き込まれる



9月13日 三者合同研修会で「協力雇用主の立場から考えること」と題して「信濃路」代表取締役社長・西平都起子様より講演をいただきました。

西平社長ご自身の赤裸々な体験談を交えた話をお聞きした出席者から感動の声が多く寄せられました。以下講演会レジメを引用し概略を紹介します。

### ■生まれてから今日に至るまで

#### ①社会人になるまで

小学6年のとき、ご両親は和歌山市の松江地区で「蕎麦屋」を経営。物心がついた時から度重なる父親からのDVに高校時代に家出、そして不登校となりアルバイト店員に。18歳までは遊び遊びの生活に明け暮れた。（生々しい体験談）そして補導

保護観察処分を受けた。その時、『あら、自分は、今まで何をしてきたんや』と気づき、仕事をすることに興味を持ち頑張る中一念発起し大阪へ出る。（モデル業）

#### ②人生の転機

24歳の時、父親の店の手伝いの依頼があり鳴神店を任せられた。しかし、当時の店の状況は決して良くなかった。「この店を何とかしなあかん！」と、2年間休みなしで、身を粉にして一生懸命働いた。そんな中、31歳の時、父親が他界。

#### ③経営者としての決意

がむしゃらに働く中、社員さんと共に創る会社、地域に必ず必要とされる店づくりを体感。

#### ④青年会議所（JC）で学んだことでの実践

会社を通じて地域に何ができるのか、JCを卒業と同時に『おどるんや紀州よさこい祭り』の実行委員会を立ち上げる・・・奇跡の第1回を「5年後の和歌山は必ず変わる」の強い一念で推し進めた。今日まで地域社会に多大なる貢献をする。

- ・2005年（法）和歌山県更生保護協会理事に就任。
- ・2008年（社）県青少年育成協会理事
- ・2013年（法）県更生保護協会常任理事に就任
- ・2014年には内閣府より、和歌山県内で初の『女性のチャレンジ賞』を受賞。
- ・2016年に「和歌山職親プロジェクト」を発足し会長に就任。日夜東奔西走の多忙な日々！

#### ⑤経営者としての決意

株式会社 信濃路の経営理念  
「和敬喜心」

和を大切にし、人を敬い 人の喜びを自分の喜びと思う。その想いを常に心に。人のありがたみ、感謝する気持ち、人に喜んでもらうことの幸せを感じ取る。あっという間の1時間半、本当にありがとうございました。（取材：サポートセンター角田）

## 111名の参加で「懇親会」大いに盛り上がる！

研修終了後、場所を2階の宴会場に移し、心待ちの懇親会が盛大に開催された。会は野々村総務部会長の司会で進行。熊部観察所長の乾杯の発声で幕を開けた、

約2時間大いに懇親の絆を深め、西村副会長の閉会の挨拶で家路についた・・・？

